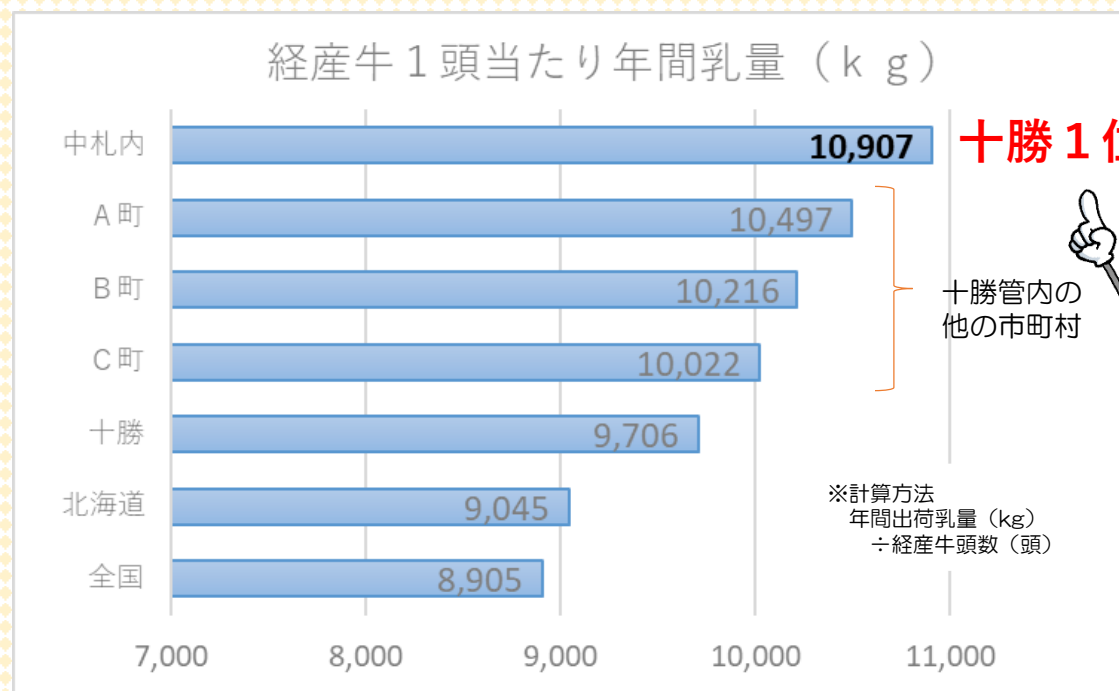


【豆知識】うちのむらの牛さんってすごい知ってる？



十勝1位！

十勝管内の
他の市町村



十勝1位といえば
全国1位と言っても
過言ではないのだ！

引用（令和6年度データ）
北海道・全国：農林水産省「畜産統計」、「牛乳乳製品統計」より推計
十勝管内：JA中札内村しらべ

全国トップレベルの成績＝生産者や関係機関のたゆまぬ努力

- ・暑熱対策やロボット搾乳などの最先端技術の導入
- ・粗飼料の適期収穫
- ・スマート農業の導入や外部委託の活用

省力化による労働負担軽減と生産性の向上を実現！

《大規模草地育成牧場の存在意義》

ベストな状態の牛を返す！
育成にかかる労働力・牛舎・エサの確保

牛乳パックでイメージすると・・・

1日あたり



むら＝30本分/日

全国＝24～25本分/日

【ぴーたんレポート】



道職員で酪農指導のプロフェッショナル！
牛さんの身体測定をもらった2人に
コメントをお願いしたよ！



十勝農業改良普及センター
島田普及員&三宅係長



農事組合法人 カーフゲート



生後3日から初妊牛まで
飼養しています。

URL：
<https://calfgate.com>

【発行】

中札内村 産業課
農事組合法人カーフゲート

【監修】

帯広畜産大学 畜産学部
河野 洋一 准教授

むらの牧場通信 vol.03 (2025.11)

むらの牧場通信

Vol. 03

モ〜っと知りたい！ 白黒通信

今号（第3号）は牧場の牛の身体測定結果だよ！



牧草ロールがいっぱい（南札内の牧草）

【 中札内村の牛の乳量はすごい！ 】

うしビーたん



大規模草地育成牧場では、広大な牧草地から採れる草をあげて、牛が健康で丈夫に育つように意識しているんだ。将来たくさんの牛乳を搾れるように体をつくるためなのだ！

育成牧場に入牧した生後1年くらいの若い牛たちは、元気にすくすくと育ち、やがて酪農家のもとに帰った後、最初の出産を迎えるんだよ。最初の出産のときの牛でも、たくさんの牛乳を出せるようになるには、体をしっかりつくることがとても大切なのだ！

成育の良い牛たちは、将来的に複数回の出産（2産、3産など）を迎えても、よりたくさんの牛乳が出せるポテンシャルを秘めているのだ！



村の公式HPだとカラー紙面で見れるよ！
バックナンバーもこちら！



牧草ロールをめしあがれ（南札内の牛舎）

牛の身体測定 結果報告！（令和7年度）

データ個数
◆(n=654) R6.4 測定

●(n=527) R7.4 測定

大規模草地育成牧場では牛の発育状況を確認するため、平成26年から発育調査を行っているよ！

身体測定の項目は
この2つ！

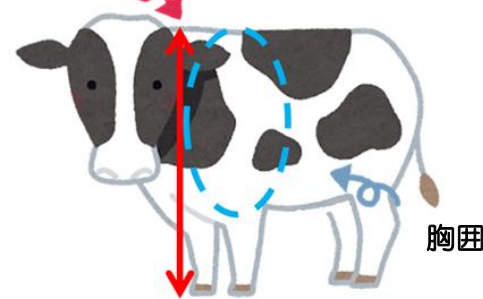
体重

体高

牛さん専用の体重計は高額！
胸囲（前足のつけねあたりから
胸まわりの長さ）の測定結果から
体重を推定しているんだ～



体高（肩から地面までの高さ）



胸囲

うしピータンメモ

入牧時は体重300kg前後

人工授精の目安は
生後1歳以降（13カ月齢）で
体重350kg以上

退牧する頃（約2歳）には
600kg近くに！

＜R6牧場成績（R5比較）＞

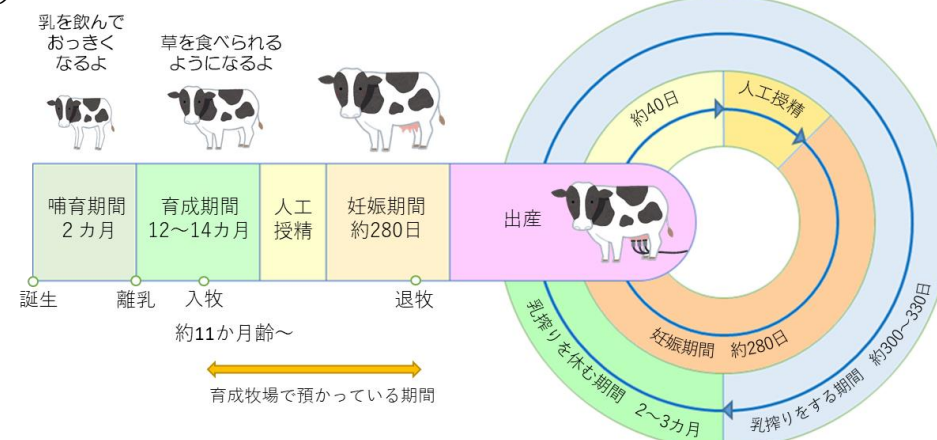
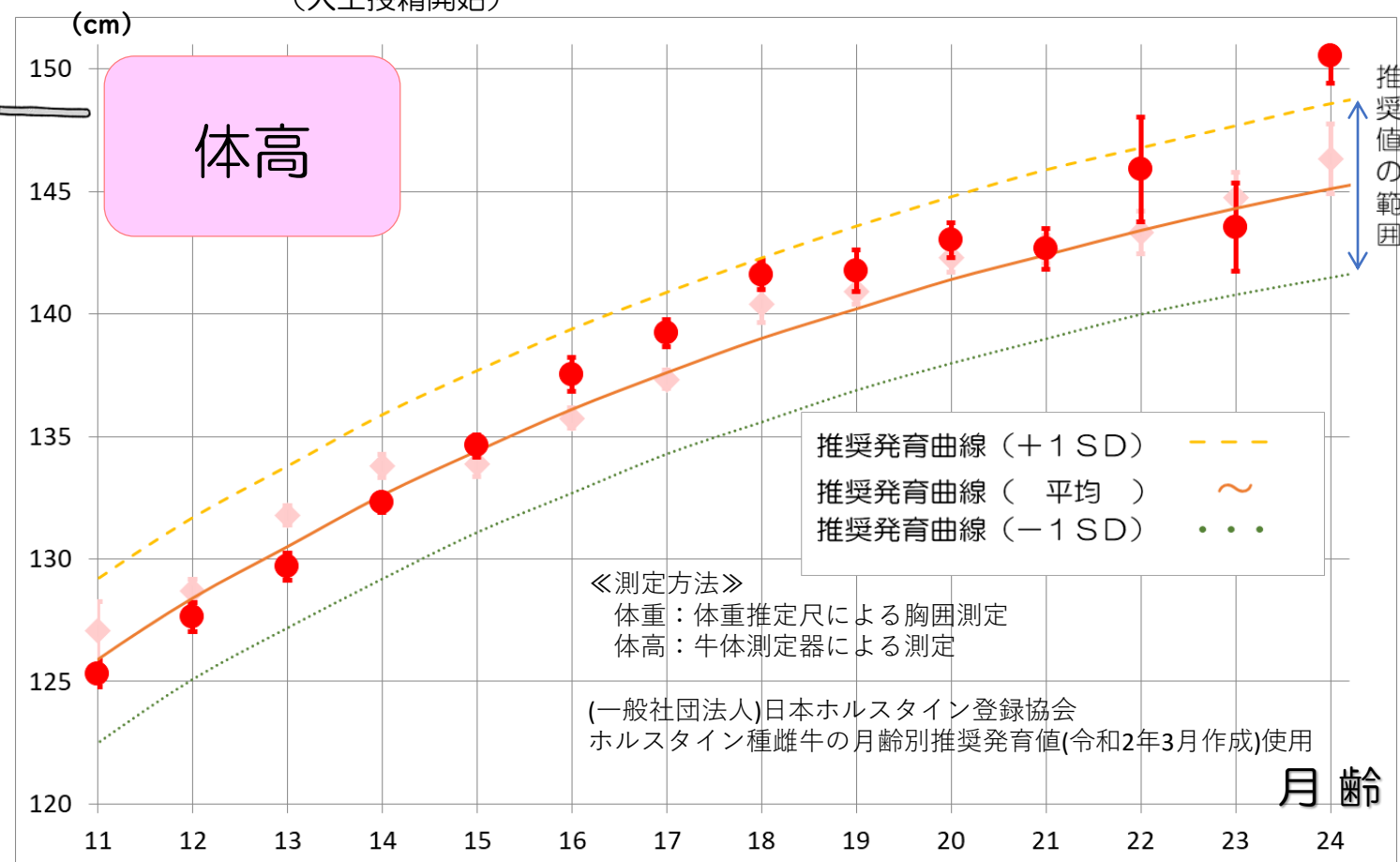
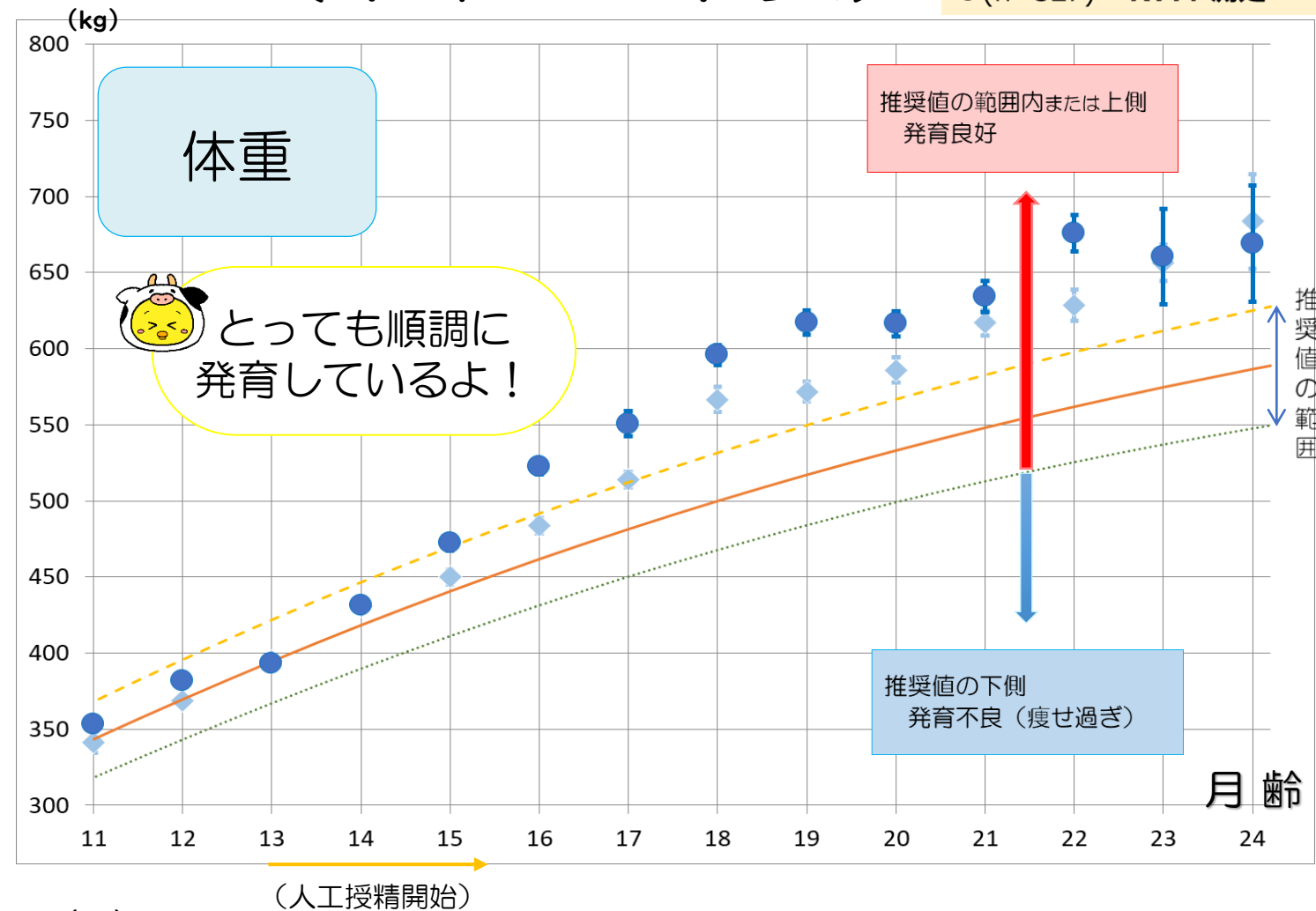
1年で預かった頭数
979頭（+36頭）

平均授精回数
1.8回（±0）

死廃率（死亡したり、廃用となった割合）
0.41%（▲0.01%）



専用の物差しを
使って測るのだ！
（体重推定尺と牛体測定器）



図：牛が産まれてからミルクが出るまでのライフサイクル